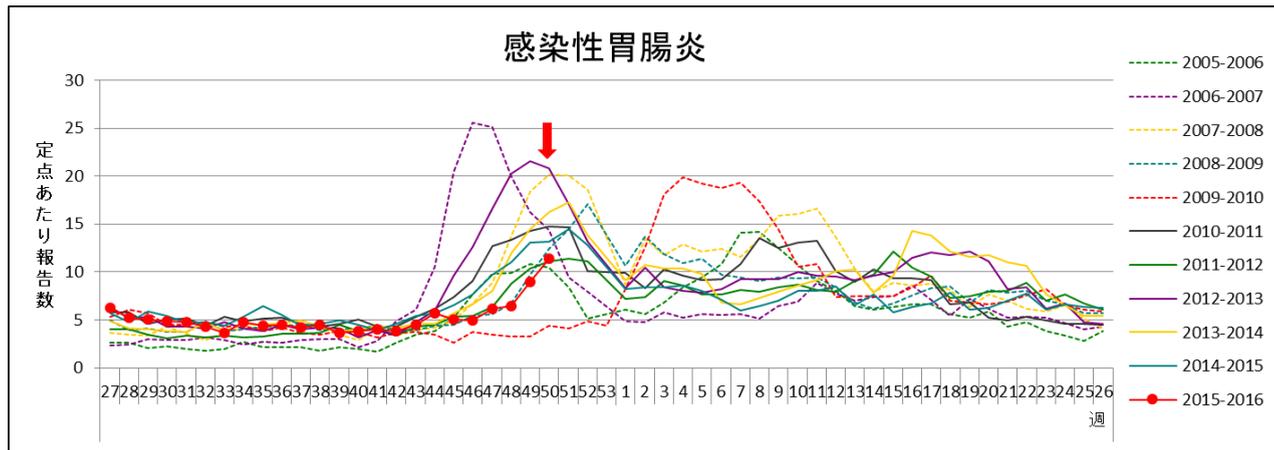


感染性胃腸炎週報 2015年 第50週 (12月7日～12月13日)

○感染性胃腸炎は、県全体で617名(定点あたり8.98→11.43人)の報告がありました(54定点医療機関報告)。

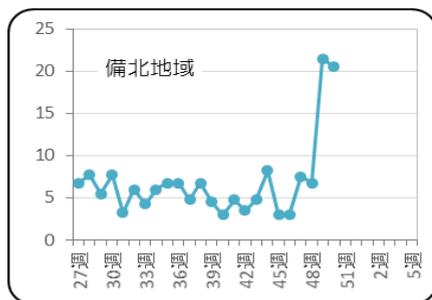
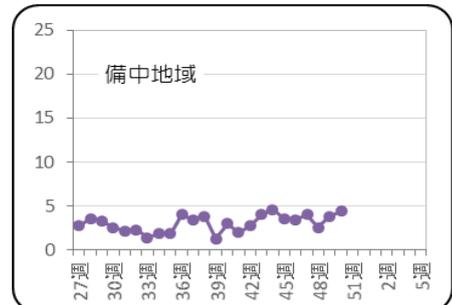
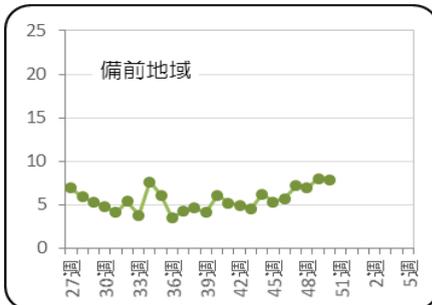
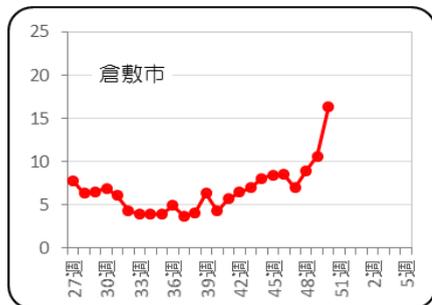
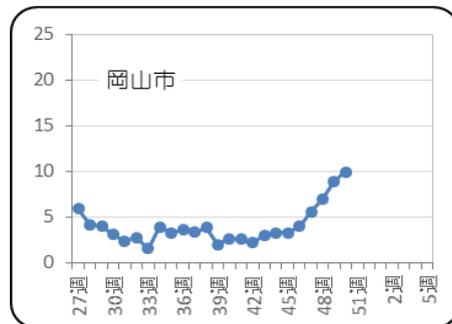
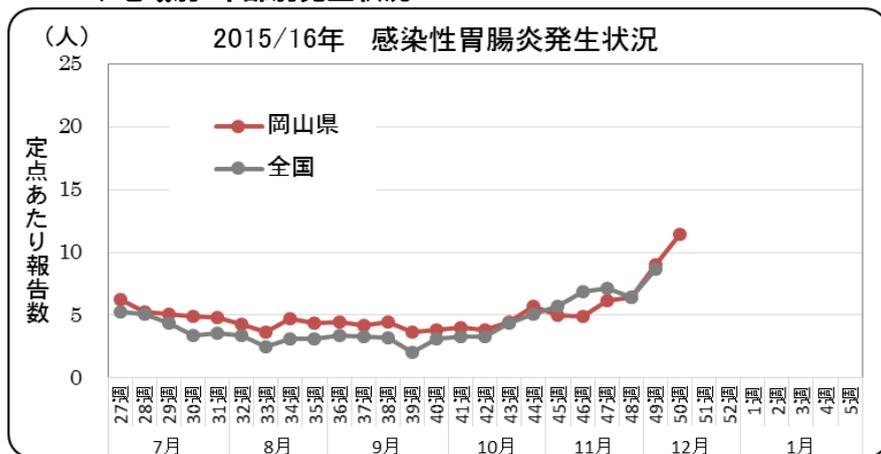


※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、27週～翌年26週でグラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、県全体で617名(定点あたり8.98→11.43人)の報告があり、4週連続で増加しています。

冬の感染性胃腸炎の原因は、ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスによるものが多く、幅広い年齢層での発生がみられます。全国では、ノロウイルスによる集団食中毒事例や介護施設などでの集団感染事例も報告されています。また、今シーズンのノロウイルスによる感染性胃腸炎では、これまで大規模な感染報告例のなかった遺伝子型G II.17変異株が主流になると予測されており、大きな流行となるのが危惧されています。排便後や調理・食事の前には石けんと流水で十分に手を洗う、下痢便・おう吐物は適切に処理をするなど、感染予防と拡大防止に努めてください。

◆地域別・年齢別発生状況



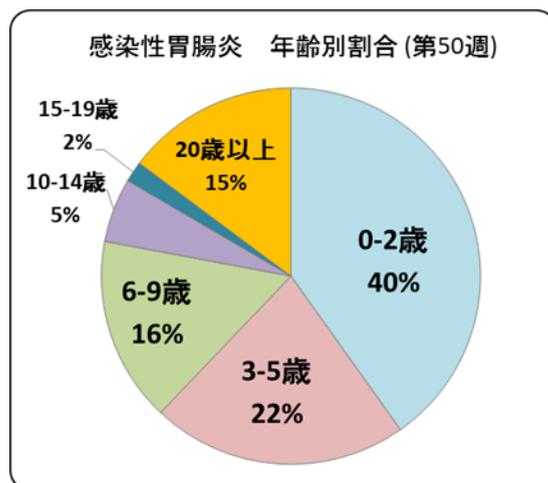
地域別では、備北地域（20.50人）、倉敷市（16.36人）、美作地域（14.17人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、備北地域では、前週にひきつづき「発生レベル3」となっています。年齢別割合では、0-2歳が40%と最も高く、次いで3-5歳 22%、6-9歳 16%の順となっています。

感染性胃腸炎感染症マップ 2015年 50週



レベル3		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値	基準値
20	12	0< 20未満	0		

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。



【ウイルス性胃腸炎の感染経路】

ウイルスが人の手などを介して、口に入ったときに感染する可能性があります。

1. 感染した人の便や吐物に触れた手指を介してウイルスが口に入った場合
2. 便やおう吐物が乾燥して、細かな塵とともに舞い上ったウイルスを吸い込んだ場合
3. 感染した人が十分に手を洗わずに調理した食品を食べた場合
4. 汚染された二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合

特にノロウイルスは、100個以下の少ない量でも感染が成立する、非常に感染力が強いウイルスです。

【治療】

ウイルスを原因とする感染性胃腸炎への特別な治療薬はなく、対症療法が中心です。通常重症化することはありませんが、小さなお子さんや高齢者の方は、嘔吐や下痢による脱水症状を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

◆◆ ノロウイルスに感染しないためには ◆◆

1. 最も大切なことは手を洗うことです。

排便後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

2. 処理をする人自身が感染しないように気をつけましょう。

おう吐物や下痢便にはウイルスが大量に含まれています。処理するときは、使い捨ての上着や、マスク、手袋を着用し、下痢便、おう吐物をペーパータオル等で静かに拭き取った後は、**次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤でも代用可）**で浸すように床を拭き取り、その後水拭きをします。アルコールは、ノロウイルスに対して消毒効果が低いとされています。また、処理をした後はしっかりと流水で手を洗いましょう。

3. 嘔吐物や下痢便で汚れた衣類は、**85℃で1分以上の熱水洗濯か次亜塩素酸ナトリウム（家庭用塩素系漂白剤でも代用可）**の消毒が有効です。

おう吐物や下痢便で汚れた衣類は、付着した汚物を除去し、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いした後、熱水洗濯か次亜塩素酸ナトリウムで消毒をしましょう。

※塩素系漂白剤の使用に当たっては「使用上の注意」を確認しましょう。

4. 食品は、中心部まで十分に加熱しましょう。（中心部を85～90℃で90秒間以上）

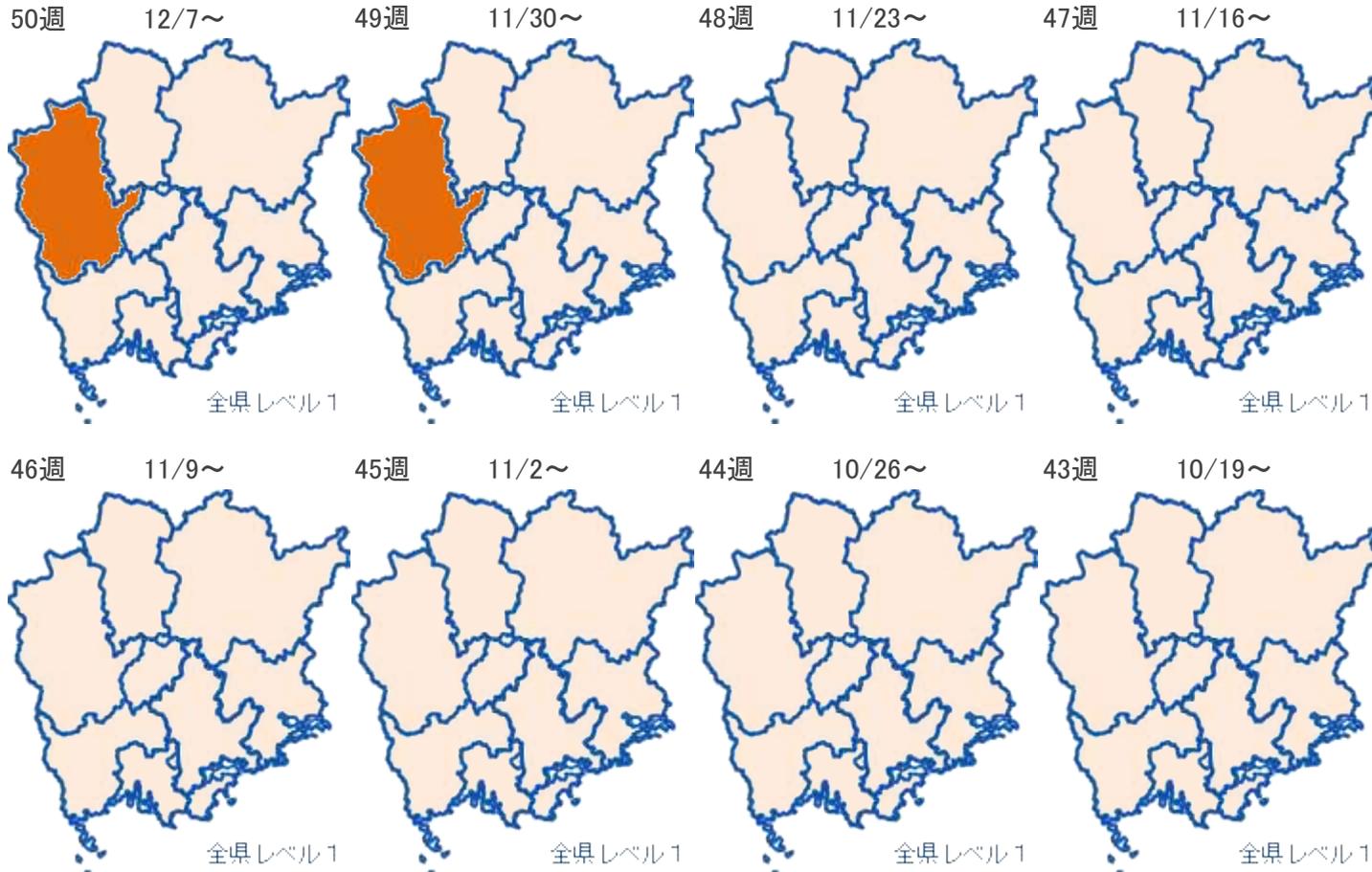
二枚貝の生食を控えましょう。中心部までしっかり加熱すれば安心です。



岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2015年 50週

2015年12月15日

16:38:30



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。